

感染症対策チェックシート

第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会千葉県代表決定戦に参加するにあたり、「バレーボール大会における感染防止ガイドライン(千葉県バレーボール協会)」を遵守し、下記事項についてチーム参加者全員に連絡・確認したことを報告いたします。(□に✓印をおねがいします。)

令和3年 ___ 月 ___ 日

- 大会会場への移動時に公共交通機関を利用する際は、マスクを着用し、会話を慎む。
- 帰宅途中の集団での飲食等は慎み、寄り道をせず、速やかに帰宅する。
- 健康観察シート(同意書)が提出され、内容に不備・質問項目に問題等がないか確認する(試合当日にチーム関係者に発熱者や健康観察シートで問題がある選手を確認した場合、引率職員は管理職に報告する)。
- 試合前に体育館のフロアの入口で密になりやすいことから、入り口付近で待機をしない。
- 係(審判または競技役員)の指示でコートに入る。
- 試合への出場選手以外は、チーム関係者全員がマスクを着用する。また、自身の感染リスクや他の選手に配慮してコート内の選手がマスクを着用してもかまわない。
- 試合前の円陣や陣地での集合時においてもできるだけ密集・接触を避ける。
- 競技中のハイタッチは避け、腕のタッチにとどめる(できるだけ避けるように)。
- 競技中は靴底を触らない(シューズクリーナーの使用など)。
- ベンチでは離れて座り、ウォームアップエリアでも密に気を付けて私語は慎む。
- タオル、水ボトル、アイシングパックなどの共用は禁止とする。
- 試合終了後は、係の指示に従い速やかに退場する。会場内でのミーティングはおこなわない。
- セット終了後及び試合終了後に、使用したベンチは引率職員が消毒する。
- 控室でもマスクを着用し、食事の際は対面を避け、黙食をする。
- 試合が終了したチームは速やかに控室より退去し、引率責任者または監督の立会いの下、消毒作業をおこなう(異性の控室では、誤解を招くことのないように注意する)。また消毒作業が終了したことを会場責任者に報告する。

学校名			男子・女子
監督	(自筆)		
大会参加人数	人	健康観察シート提出枚数	枚